

## ❁登美ヶ丘中学校区

### めざす子ども像

幼小中・地域の確かなつながりの中で自ら考え、未来を切り拓く子ども

- ・課題解決に自ら取り組む・規範意識を身につけ人権感覚を持つ
- ・未来を切り開く力を身につける・地域に貢献する

### ▶登美ヶ丘中学校区 地域教育協議会

<b>地域・子どもの現状</b>	新興住宅地として開発された地域もオールドタウン化しており、子育て世帯も年々少なく、幼児・児童・生徒も近隣の私学校園に通う子どもも少なくはないのが現状である。そんな中で子ども達は、地域の中で見守られていることを会話等から実感することが見られるようになった。ただ、積極的に行動することは乏しいようである。
<b>伸ばしたい子どもの具体的な力</b>	教育レベルの向上・・・分からないことをそのままにしないで、学ぶ意欲。夢を持てる子・・・自分自身でたくましく切り開いて可能性に挑戦する力。
<b>取組内容</b>	「地域交流事業」「環境整備事業」「生涯スポーツ事業」をつうじて地域の方々と触れ合いながら、コミュニケーション能力をつける。「学習支援事業」を通して自信につなげていく。



### ▶登美ヶ丘中学校 運営委員会

<b>学校園・子どもの現状</b>	新興住宅地として開発され世代交代がおこっている地域である。地域社会における人間関係の希薄化が生徒の成長に及ぼす影響は大きいと考え、さまざまな機会を通じて地域と共に生徒の育成に努め、生徒のコミュニケーション能力・調整力や思いやりを育てている過程である。
<b>伸ばしたい子どもの具体的な力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力の定着を基盤とし課題解決に向け自ら取り組める力</li> <li>・思いやりと社会性、規範意識を身につけ人権感覚を持つ力</li> <li>・将来の夢を持ち、たくましく未来を切り開く力</li> <li>・地域で学んだことを誇りにし、地域を愛し将来地域に貢献することができる力</li> </ul>
<b>取組内容</b>	すべての事業において地域の方と世代を超えて接する中でコミュニケーション能力の向上を目指し、学力向上プロジェクトを通じて自ら進路を開拓し、たくましく生きる力を身につける。



▶鶴舞小学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>教員や保護者に、いつも頼りにできる存在として、各支援グループの活動が位置づいている。子どもたちにとっても、いつも見かける、お世話になっている地域の大人として認識されていて、様々な活動を通じて地域の方々とのつながりも深まり、子どもの生活が充実する場面が増えてきている。しかし、指示どおりに動くことはできるが、子ども自らが考えたり、思いを伝えたりするなどの主体的な行動が少ない。あいさつもされたら返す姿になってきている。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>自ら学ぶ意欲をもち、自分のよさや可能性を発揮し、人を思いやる心や感謝の心を育むと共に、学校や地域の方々とのつながりをより一層深め、正しいコミュニケーション力をつける。 読書活動をとおして、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにして生きる力を育む。</p>
<p>取組内容</p>	<p>総合「なら」の取組の一環で地域の歴史や環境を調べて、学ぶ学習により一層重点を置き、地域人材を積極的に活用していく。ぼうけんの森再生プランをより発展させて発達段階に応じた学びの場を設ける。キャリア教育と関連付けて、株式会社つるまいフラワーをより充実させる。西部図書館やお話の会との連携を密にし、子どもたちの読書活動を定着させていく。</p>



▶平城西小学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>本校は、緑豊かな丘陵地に位置し、児童が自然と触れ合うことのできる恵まれた環境である。幼稚園、中学校が隣接しているため、様々な活動を連携して行っている。本校の児童は、明るく素直で好奇心も旺盛だが、規範意識やけじめをつけて行動する面においては課題があり、生活経験も少ない。学力は格差が大きく、全体的には年々低下傾向にある。家庭的には、比較的落ち着いているが、児童の学校生活について、関心が低かったり視野が狭かったりする家庭も見受けられる。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>自ら考え正しく判断し、進んで行動できるような子どもの育成を図ると共に、規範意識や自尊感情を高める必要がある。また、いろいろな体験をして学習意欲や知識、感性を高めたり、体力の向上を図ったりする必要がある。以上のことを、家庭と連携して進めるために、家庭の教育力も高めていく必要がある。</p>
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童がいきいきと意欲的に楽しく取り組めるように、学習環境の整備と学習活動の工夫・改善を図る。</li> <li>・様々な人との関わりを大切にしたい取組を意図的・計画的に位置付け、あいさつや会話の大切さを知り、コミュニケーション能力と規範意識を高めると共に優しさの醸成を図る。</li> <li>・家庭の教育力を高め、地域・家庭と連携を密にして、やさしくたくましい子どもの育成を図る。</li> </ul>



▶平城西幼稚園 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>本園の園児は元気で明るく素直であるが、自分の思いを言葉で伝えたり、人の話を受け入れたりするコミュニケーション能力が低く、友達とうまくかかわれない幼児も増えている。また、友達と自然に触れたり体を動かしたりして、戸外で遊ぶ経験や機会が不足している現状がある。保護者は幼稚園教育への関心は高く、大変協力的である。しかし、核家族化がすすみ、近所付き合いも希薄になりがちで、子どもへの関わり方や子育てに不安を感じ、基本的な生活習慣が身につけていないなど、家庭教育の低下もみられる。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>豊かな経験や活動をする中で、自ら考え、主体的にいろいろなことに取り組み、自分の思いや考えを言葉で相手に伝え、相手の思いにも気づき、受け入れながら遊びを進めることができるコミュニケーション能力を高める必要がある。</p>
<p>取組内容</p>	<p>地域の教育力を活用しながら、子どもたちの経験や体験を増やし、その中でいろいろな方々との交流（保、幼、小、中、未就園児、地域の方々）を大切にしていきたい。また、親子で楽しむ幼稚園になるよう、保育参加や子育て支援、未就園児保育の充実を心掛け、日々の保育の工夫と充実（園内外の環境の見直し、自然との触れ合い、体力向上）を進めていきたい。</p>



▶鶴舞こども園 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>こども園で3年保育となり園児数が増え、園児たちは豊かな自然環境や物的環境に自らかかわって、発見や感動、探究の体験をしながら遊んでいる。遊びや活動を振り返る話し合いや描画活動を、継続的に実施することで表現力も培われている。豊かな心情や自ら学ぶ意欲を育むための環境づくりにおいては、地域の方の力を得て、計画的・継続的な栽培活動を実施し、食育やキャリア教育につなげている。子どもたちは地域の様々な人々とかかわることで、挨拶や質問をする等コミュニケーションが育まれてきた。また、いろいろなことを知ったり、出来るようになったりすることを喜び、自己肯定感も芽生えている。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>健康な心と体、自立心と協調性、道徳性、規範意識の芽生え、思考力の芽生え、自然・社会生活との関わり、豊かな感性と表現</p>
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方とのふれあい、小学校や未就園児との交流</li> <li>・出前授業などの体験活動や栽培活動</li> <li>・子どもの生活の場としての環境の構成</li> </ul>

